成人映画24

《新春放談》大学映研の噛みつき座談会 ——

＊『勃起』こそピンク映画の生命だ！

大月麗子／清水せつ
監督●新藤孝衛
配給／株式会社関東ムービー配給社

夜の百態
監督/福田晴一　キャスト/小柴とも子・香田頼子

成人男女 **虎の巻**
監督/高木丈夫　キャスト/辰巳典子・白川和子

成人映画

NO, 24: 目次

スクリーン・エロチシズム〈今月の新作紹介〉P28
■成人男女・虎ノ巻 ■密通刑罰史
■穴 ■不能者
■めす・オスの本能 ■ダブル・ドッキング
■夜の百態

特集:『勃起』こそピンク映画の生命だP4
〈新春放談〉大学映研の噛みつき座談会

■独立プロ代表者インタビュー ■鷲尾飛天丸氏
ベッドシーンだけではあきてしまうP12

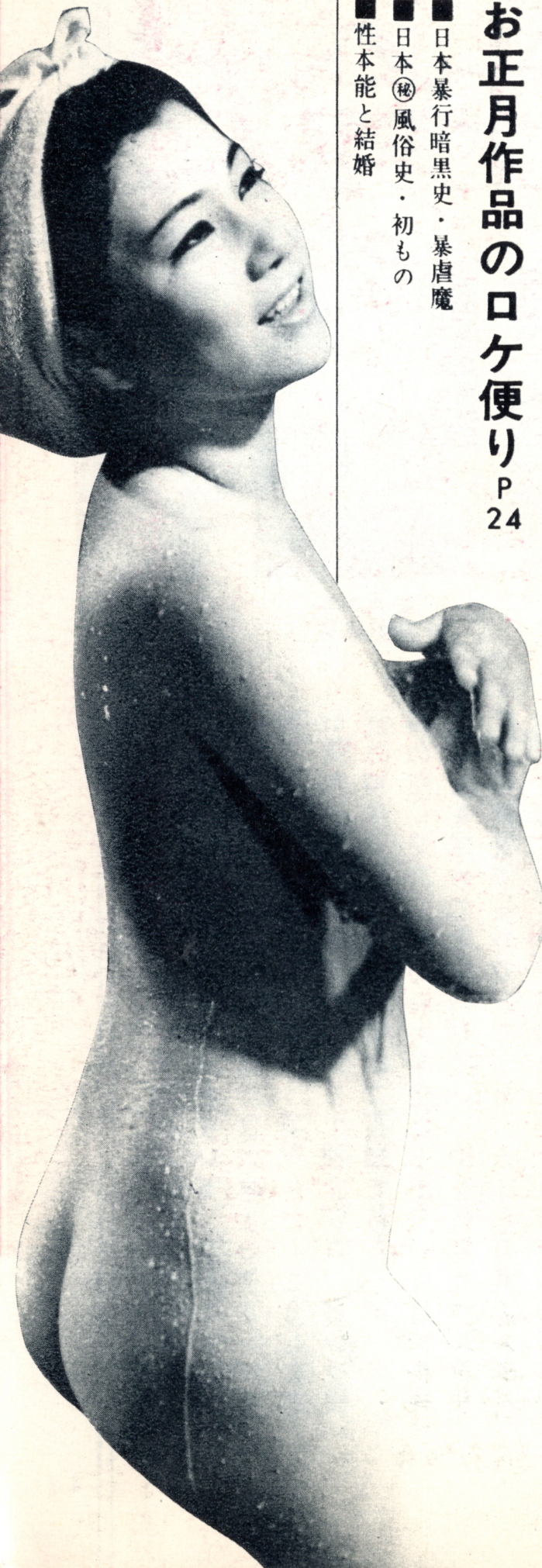
魅力探険*林美樹P14

水城リカにHな質問P21

■シネキチ街P10

お正月作品のロケ便りP24

■日本暴行暗黒史・暴虐魔
■日本㊙風俗史・初もの
■性本能と結婚

ク映画の生命(いのち)だ

■出席者〈順不問・敬省略〉

早大１年
石井秀紀

早大１年
小川　等

明大４年
菊池　仁

法大３年
柳井法夫

邦画五社を尻目にピンク映画の成人映画専門館は安定した観客動員の姿勢をみせている。なかでも新宿のS座や渋谷、池袋の座館では大学生のファンが全体の八割を占めているという盛況さだ。こうした若い情熱のファン気質を果たして独立プロ、ピンク映画の製作、配給の当事者はご存知であろうか。真の熱いファンである大学生たちが、一体ピンク映画に何を求めて入場料を払い、椅子に坐ってスクリーンを疑視するのであろうか。それらの真実の声をきくために本誌では都内の各大学の映研（映画研究会）の諸君に集まっていただき、ピンク映画をなぜみるのか、そこからなにを求めようとしているのかをザックバランに聞いてみた。作る側のプロデューサー、監督、俳優、社長たちにとっていささかのパンチになるのではあるまいか。

性的に抑圧された若者たちにとっては解放感だけが必要…

川島　ピンク映画のファンとしてのみなさんが、一体これらの映画からなにを求めて観ているのかをのべてくださいませんか。

菊池　人生の感動ではなく、

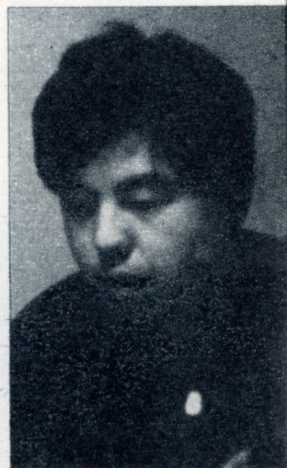
《新春放談》大学映研の噛みつき座談会

特集『勃起』こそピン

本誌編集長
川島のぶ子
〈司会〉

女優
松井康子

向井プロ・監督
向井　寛

早大2年
辻井成己

早大2年
堀切直人

あくまでアジティーションしてゆくものじゃないといけないんじゃないですか。それも壮大なアジプロ化したものであってほしいですね。前戯、後戯まで描いたほうがいいと思うんですよ。

柳井　ボクらは性的に抑圧されちゃってるわけでしょ。だからピンク映画をみることでそれらの解放感にひたれるわけなんです。もっと解放させてくれるものを求めていますよ。もっとサドみたいなものでかまわない。徹底的した暴力、徹底した解放感がほしいですね。

小川　エロダクションを第六系統とボクら呼んでいますけどね。監督としてはどんな態度で作っているんですか?。

向井　ピンク映画だから―といった区別した時点ではなくあくまで自分のものとして作っていますよ。それあ、映画も商売だから興行的にはヒットしてもらわないと困るし、監督の自己防衛の手段も介在して描いているのは当然ですよ。だから監督が全面的に納得して作ってはいませんよ。なかにはお客を勃起させるのが演出だと思っている人だっている。それだけのことならブルーフィルムでも作っていたほうがいい。

菊地　どうしてワイセツ感があってはいけないんですか。ワイセツ感をぬいては成人映画ではなくなるとボクは思いますね。なにも芸術映画を作ってるなら見に行く必要もないですよ。ピンク映画は即物化してゆくべきなんだと思う。ボクがもっとも高く買っているのは「脱がされた制服」だけど、女高生がパンティ一枚になって制服を石で叩くシーン、あそこに衝撃を受けたんだけど、五社では作れない

「脱がされた制服」のショッキングシーン

ものですよ。

菊池　全力投球をするべきですね。尾てい骨みたいなものをつけているからピンク映画は次第にハッキリしなくなってくるんだ。そんなものはサッパリと切り捨ててほしいですね。

向井　いまのピンク映画はぁる種の極限にきているわけです。自分をいえるチャンスを待っているしかない―ともいえますね。

菊池　それを打破する方法論はいくらもあるんじゃないですか。だからといってアンダーグラウンドに行く必要はないと思います。

五社にはない大胆なセックス描写こそピンク映画界の使命

川島　みに行く目的はあるでしょうが、その理由をどうぞ。

菊池　やはりヒマだからでしょうね、簡単にいうと。

柳井　ボクらにやれないことがピンク映画の中には描かれているし、そこに期待と満足を求めて行くわけです。やっぱり学生が多いですね。

辻井　いまの男性は思ったことがやれないですからね。女を抱くことだって、すべてのことができない、そうした欲求不満を映画は即物的にバッサリとやってくれますからね

菊池　なによりも大胆なセックスを描いているのが魅力なんですよ。このごろはベッドシーンがはじまると観客は一斉拍手するんですね。これはいいことだと思うんですよつまり〝待ってました!〟というわけでしょ。こうした観客にもっと迎合するんならやっ

ぱりセックスを描くことしかない、もっと徹底して、すべてのセックスを規制する体制に対しての反対を強めて、アジみたいなものであっていいと思うんだ。でないと反対派の武器にならない。

柳井　ヘンリーミラーなんかセックスについて何万語という文字で、語っているわけでしょう。セックスが単なるアナじゃないという偉大なビジョンがもっとほかにあるんじゃないか。ピンク映画はもっとその点映画で語れる武器があると思う。

菊地　ボクは向井さんの好きなところは今村昌平でも描けないところがあるからです。間違って出来ちゃったと思ったり…

川島　これはキビシイ。

「荒野のダッチワイフ」は映画史の中でも残されていい傑作だ

川島　最近みた作品の中でよかったのは？

柳井　若松孝二監督の「胎児が密猟する時」ですね。セックスを哲学的なものに高めて描いていたし、人間の孤独感みたいなものもよく描いていたと思います。

菊池　印象に残るのは向井さんの「悪僧」、水郷から悪僧の津崎公平が逃げてくるところを望遠レンズでとらえていたところはよかったですね。それと新藤孝衛の「腐肉の喘ぎ」、これはきれいでした。「新・情事の履歴書」（監督山下治）も船が沖に出て行くシーンとか、瞳亜矢子のファッションモデルのシーンなど印象に残りますね。

小川　木俣堯喬監督の「情婦」これはピンク映画本来の目的からいうとボクを勃起させたし、大和屋竺監督の「荒野のダッチワイフ」はピンク映画の中というよりも日本の映画の中では最高のものでした。

石井　ボクは小森白、渡辺護山本晋也の三人の監督で撮った「悪道魔十年」がよかった。あの作品を古いとかテーマが不在だとかいってるけどそんなことは関係ないですよ。あの中から自分を発見できる作品であればいいわけですよ。ボクが一番感動したのはそこには〝性と死〟があったからです。女性を一ぱい殺せたし殺したということです。

堀切　ボクはあまりみてない

母性的に感じる美矢かほる

全裸よりもベッドシーンの悶絶した表情のほうが感じちゃう

けど、若松孝二監督の「暴行暗黒史」、それと「胎児が密猟する時」ですね。観念のどうどうめぐりみたいなものがよく出ていました。

辻井 「荒野のダッチワイフ」これはぼくを大いに混乱せしめた点で買います。

川島 ここに女優の松井康子さんと向井監督がゲストで出席してくださったし、注文なりなんなりいってください。

菊池 松井さんははじめのころの「おいろけ作戦」の牧和子のころはよかったですね。いまはハッキリいって悪いけど新鮮さがなくなっているようです。

柳井 実物のほうがきれいですね。

松井 ありがとうございます。ところでみなさんは女優のどんなところにお色気、つまりセクシーさを感じていらっしゃるんですか。このごろはやたらにハダカシーンが多いけど、私は着物の中から赤いお腰が出るのがセクシーさだと思ってるんです。

菊池 監督の脱がせ方が下手なんですよ。

松井 全裸にしてしまうよりも、あと一枚の下になにがあるか、そこがいいところじゃないでしょうか。

石井 ボクはハダカよりも、女優が男優とのベッドシーンで悶絶している表情に総てのものがみられるように思う。

川島 女優さんでファンにしている人とか、魅力のある女優をあげてみてください。

菊池 ボクは女優でみに行くってことはありません。強いていうなら松井さん、新高恵子、城山路子というところでしょうか。

柳井 清水世津がいいですね。

菊池 彼女は実に生ぐさいですね。

石井 美矢かほるがいいですね。なんか母性的なものを感じちゃいますね。

向井 三本立て四時間の映画をみて、みなさんは緊張ばかりはしまいと思うんだけど、なにを目的に、おもしろさはなんなのかをもう一度ききたいですね。

石井 なんたって立たない映画はよくないですよ。イスを立たしちゃおしまいだ。

辻井 勃起させるだけでそのあとはどうしてくれるんだ！というのもありますよ。

川島 女性の方でみている人は？

菊池 うちの映研の女性にみせたがつまらないといってますね。

向井 ボクもさる女性にみせたらハキ気をもよおしたというんで、その彼女と別れちまいましたがね。

松井 女性は視覚ではなく触覚で感じちゃうということをよくいいますね。女性はやはり根本的に違うと思うのよ。

「リンチと縛り」の松宮ユキは新鮮だ。

オナーニストをピーンと勃起させるような映画を作ってほしい…

川島　ではピンク映画界にもっとものぞみたいことをひとこと…。

柳井　ボクは成人映画にもいろいろあると思う。たとえば新藤兼人監督の「性の起原」は性がテーマの映画だけど、あれなんか女の人もみるべきだと思うんですよ。乙羽信子の人間像によって救われているけどいい映画だし、ヒューマニズムが提供されてもいましたせめてあの時点にまで押しあげてほしいですね。

菊池　妙な尾てい骨をつけてはいけないということですよ。

柳井　ボクは若松、向井作品を愛していますが、「壁の中の秘事」のようにボクらのようなオナニーストの青年をもっと描いてほしいですよ。

菊池　監督にひかれてみにゆきますが、やはり向井、山下新藤、山本、若松という作品が主になりますね。

小川　特定にないけど、ボクは山本晋也作品、それと女優では工藤那美、松宮ユキにひかれてみますね。松宮の「リンチと縛り」はよかった。

石井　やはり山本晋也、向井寛、俳優では里見孝二、美矢かほるを買っているし、よく見ます。

川島　きょうの向井監督の株は大変なものでしたね。

向井　面と向かっているから半分はお世辞と思ってます。

菊池　そんなことはありませんよ。評価できますよ。もっといいものをどしどし作って下さい。

石井　ピーンと勃起させるのをたのみます。

映画史に残る傑作「荒野のダッチワイフ」

水城リカが「眠れる美女」出演でマスコミの目をさまさせる？

演出中の吉村公三郎監督と水城リカ

水城リカの株がこのところ急上昇している。どうやら吉村公三郎監督の「眠れる美女」（松竹配給）に裸の美女役で抜てきされたのが株価の値上りをみせたといえる。ピンク映画では絶えず主役をやっていたのに、マスコミはあまりふりむく様子がなかった。ところが五社配給、吉村作品となるとソレッとばかり、彼女のハダカをお目あてにやれヌードのモデルにとかインタビューの申込みなどゴマン。

最近は「平凡パンチ」誌で中村正也撮影のカラー・ヌードグラビアがバッチリと出た。中村カメラマンも「キメの細かい白いモチ肌が魅力的でアル」などといっている。

「眠れる美女」でピンク映画とはまた違ったセクシーさがどう描かれるだろうか。ハダカを撮るならこちらが一枚上サーというピンク映画監督といい勝負というところ。

大映「秘録おんな牢」でピンク映画へ挑戦

ピンク映画のセクシーさとサド・マゾが顔負けしそうなのが、大映京都で撮っている井上昭監督の「秘録おんな牢」。江戸時代の女牢の特異な状況におかれた女囚たちの本能のままにいがみ合い、また歪められた性に生きる姿を史実そのままに描こうというもの。中原早苗の牢名主が女囚を並べて肉ぶとんにしたり、渚まゆみとの同性愛、長川谷待子とのケンカシーンなど、エロ

ショート・ニュース

■日本シネマでは二月の配給作品として「好色番外地」（監督関孝二）を撮影中。主演は桂奈美

■ワールド映画の正月作品は山下治監督で「フリー・セックス」

■関東映配の正月以降の作品は一月三週が監督佐々木元の「毒婦」二月は岸信太郎、三樹英樹監督で「愛欲の清算書」

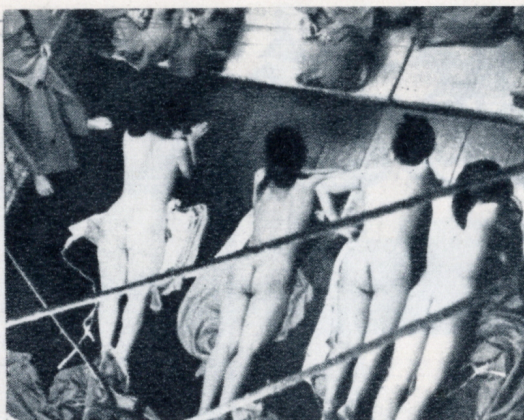
■邦画五社のことし十一ヵ月間の配給作品は合計二四〇本となった。

■国映の正月配給作品は若松孝二監督の「日本暴行暗黒史・暴虐魔」、向井寛監督で「犯して犯して大合戦・くノ一競艶絵巻」をきめた。

■東京興映の正月作品は「密通刑罪史」「女体国際市場」「寝上手」をきめた。

■六邦映画は正月作品を23日から「四畳半裏ばなし」（監督福田晴一 主演清水世津）中旬から「娼婦」（主演水城リカ）、二月から「もち肌日記」を決めた。

■日活の「経営学入門・ネオン太平記」を成人向に指定した。

と残酷が一ぱい。大阪のストリップガールを大挙出演させ、オールヌードシーンをおまけに入れるなど、スタッフばかりか、撮影所内のめんめんもセットをのぞくのがことしの最高だったとか。さもありなんデス。

「秘録おんな牢」のリンチシーン

■シネキチ街■

路加奈子三年ぶりに全裸で奮闘！

武智鉄二監督が「戦後残酷物語」を映画化した。

戦後日本の婦女子が駐留米兵にいかなる残酷な目にあったかーを描く反米映画。「黒い雪」で反米映画を主張しいまたーという執念、ごリッパというほかない。主役は「白日夢」以来、三年ぶりのコンビの路加奈子。彼女は米兵にもてあそばれ、病気にかかり悲惨な最後をとげる小野年子。実在した女性である。

青森の三沢の小河原湖に全裸で四時間も入れさせられたり、検診台に上ったり、雑木林で処女をうばわれ、全身キズだらけになっての大奮闘。一言の泣き声もいわないところなんぞ、さすがに武智映画の第一回卆業生だけの根性はあるとスタッフを感心させている

■谷口朱里が姉さんと共同経営で小料理「ごんべえ」を開店させた。おでん、家庭料理をサカナにいい酒をのませてくれる。彼女も毎晩店にでてお酌のサービスをしてくれる。場所は新宿区若葉町二ー二TEL(三五九)五〇九一。四谷二丁目の文化放送の坂を下って角から右に二軒目。一切が民芸風で、姉さんの方が美人だともっぱらの評判。

けではあきてしまう

タビュー・シリーズ③

日本シネマ社長

鷲尾飛天丸氏に聞く

最近、日本映画で、はじめての立体映画「変態魔」を製作し、それが図に当ってフイルムがないというヒットぶり。人がやらないことを果敢にやるところなど、なかなかどうして若くて意欲的です。意外なほどロマンチストで映画青年？であったことは、この世界にとって、やはり正義の味方でした

鷲尾飛天丸社長

山本晋也、大和屋竺監督、女優は清水世津が好きで、宣伝にも理解があり来年は怪談とマンガを立体映画にすると、立体づいている。こうなると独立プロの忍者武芸帖の"影丸"というところ。なんとも名前がいいです。鷲が天を飛ぶ、現代の影丸…一段と張り切って下さい。（川島）

セリフモ満足にしゃべれない女優が多すぎる

■もっとも優秀な監督はだれですか？　その理由は……。

「山本晋也監督ですね。彼のセンスは非常にいいですね。場面がシャープでクロウトうけするんですよ。一線監督といえるのは山本監督と"裏切りの季節"の大和屋監督だけですね」

■女優で魅力があり将来性があると思う人は？

「いまの女優は魅力がないですね。しいていえば清水世津かな。だいたいセリフも満足にしゃべれないようじゃ女優とはいえないよ。谷口朱里や新高恵子がいた時とくらべるとスケールがぐっと少さくなっていますね。あのころは女優たちも意欲的で勉強していた。みんなやめてゆくのは製作者側が悪いんですよ。将来性が全然ないものね」

■女優不在について。

「やはり女優はわれわれが作り上げるものですね。製作者の態度でいろいろ違うけど。女優を消耗品と考えては育ちません。女優たちの態度もカケ持ちばかりやらず、意欲的に勉強すべきですね。五社に行っても十分働ける女優をわれわれが育てないからみんな離れてゆくんですよ」

安易な気持ちで作品を売り出すな

ベッドシーンだ

独立プロ代表者イン

「変態魔」のリンチシーン。清水世津

■成人映画のビジョンについて。

「配給会社をせめて五社くらいに絞らないとダメですね。本当に映画が好きな人たちだけ残ればいいんですがねー。それにシナリオが悪くベット・シーンの連続ばかりではお客さんもあきてしまう。二、三日で本を書き上げてくるようではいい作品なんて望めません。一本の作品も二・三ヵ月ねかせて宣伝期間を作るくらいの余裕はほしいですね。うちの立体映画「変態魔」など一ヵ月の宣伝期間があり、フイルムが全部出てしまいましたよ」

家族連れで見られる映画も作っていく

■「売女」「変態魔」とこのところ関孝二監督の作品が多いが――

「うちでは監督の色わけはしないが、いままでの関監督の作品は本が悪かった。それをだれもいわないんだな。だからうちで仕事をするようになって関さんはとまどったと思うね。やはり盛り立てる人がいないといけないんですよ。「売女」も「変態魔」もよく出来てますよ。この世界の監督では最高年者だが、気持ちは映画青年と同じですね」

■これからの日本シネマの製作方針、作る内容やテーマなどについて。

「だいたい夏ころまで決定しています。三月、六月は各社でやったことがないものを作ります。立体映画も七月に怪談映画を予定しているし、これは成人映画にしないつもりです。八月も立体でマンガ映画ーとだんだん方向も変えてゆきたい。家族連れでみられるようなものも作ってゆきますよ。もちろんピンク映画も話題になるものをどんどん作りますよ」

謹賀新年

昭和四十三年　元旦

株式会社
関東ムービー配給社
代表取締役　桑原　正衛
東京都中央区銀座東三ノ七新岩間ビル
電話（五四二）八〇一六〜八
代理店　新東宝興業関西株式会社
中部新東宝興業有限会社
九州協映有限会社
東京興映(株)北海道支社

六邦映画株式会社
代表取締役社長　杉山　芳明
東京都中央区日本橋通三ー一八
電話（二七一）一九三五
関西支社　大阪市北区堂島船大工町
堂栄ビル

国映株式会社
代表取締役社長　矢元　照雄
東京都中央区銀座東六ー四　村木ビル
五階電話（五四三）〇九〇一ー五
関西支社　大阪市北区堂島上二ー三八
中部支社　名古屋市中区栄一ノ三ノ三
朝日ビル

葵映画株式会社
社長　西原　儀一
東京都港区新橋四ー六ー六
電話（四三四）一七七三・五〇三八

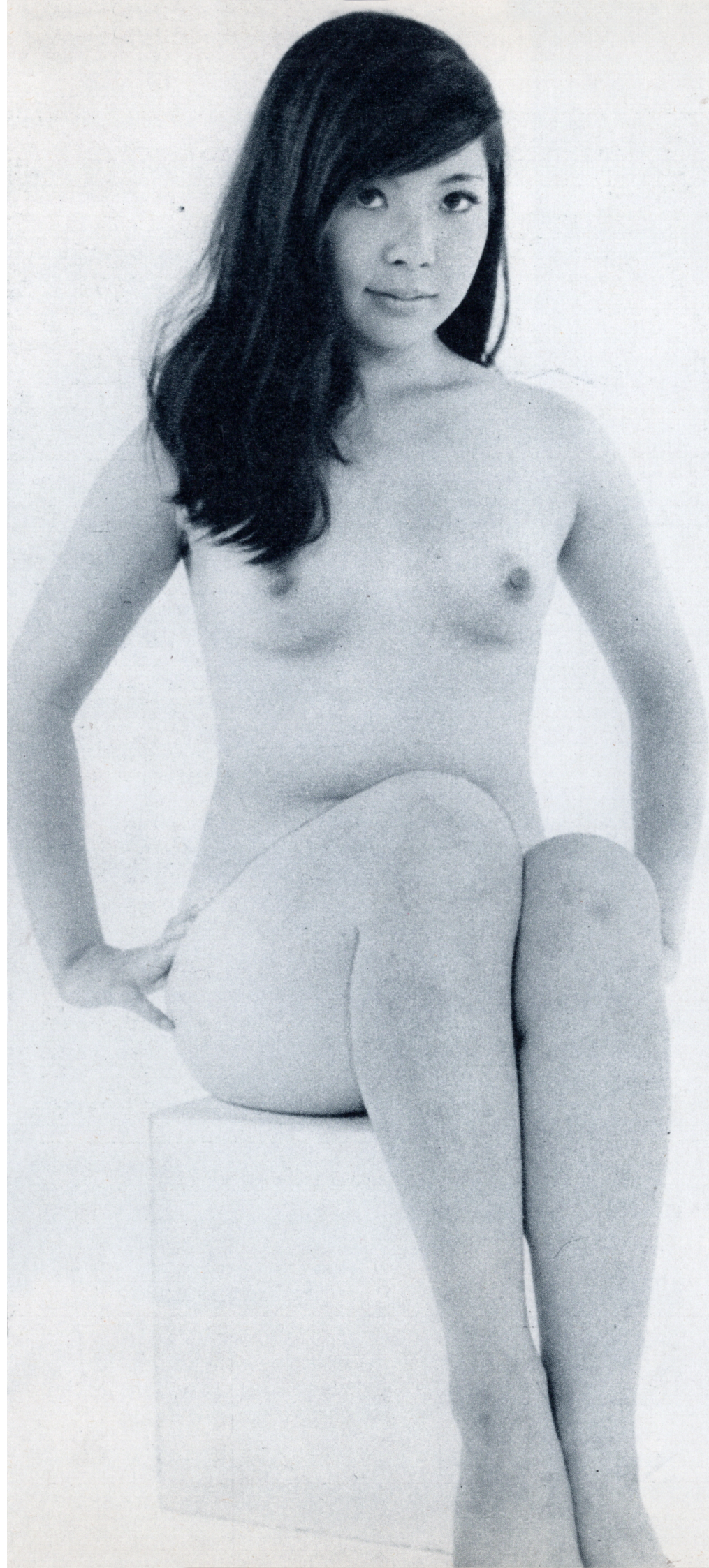
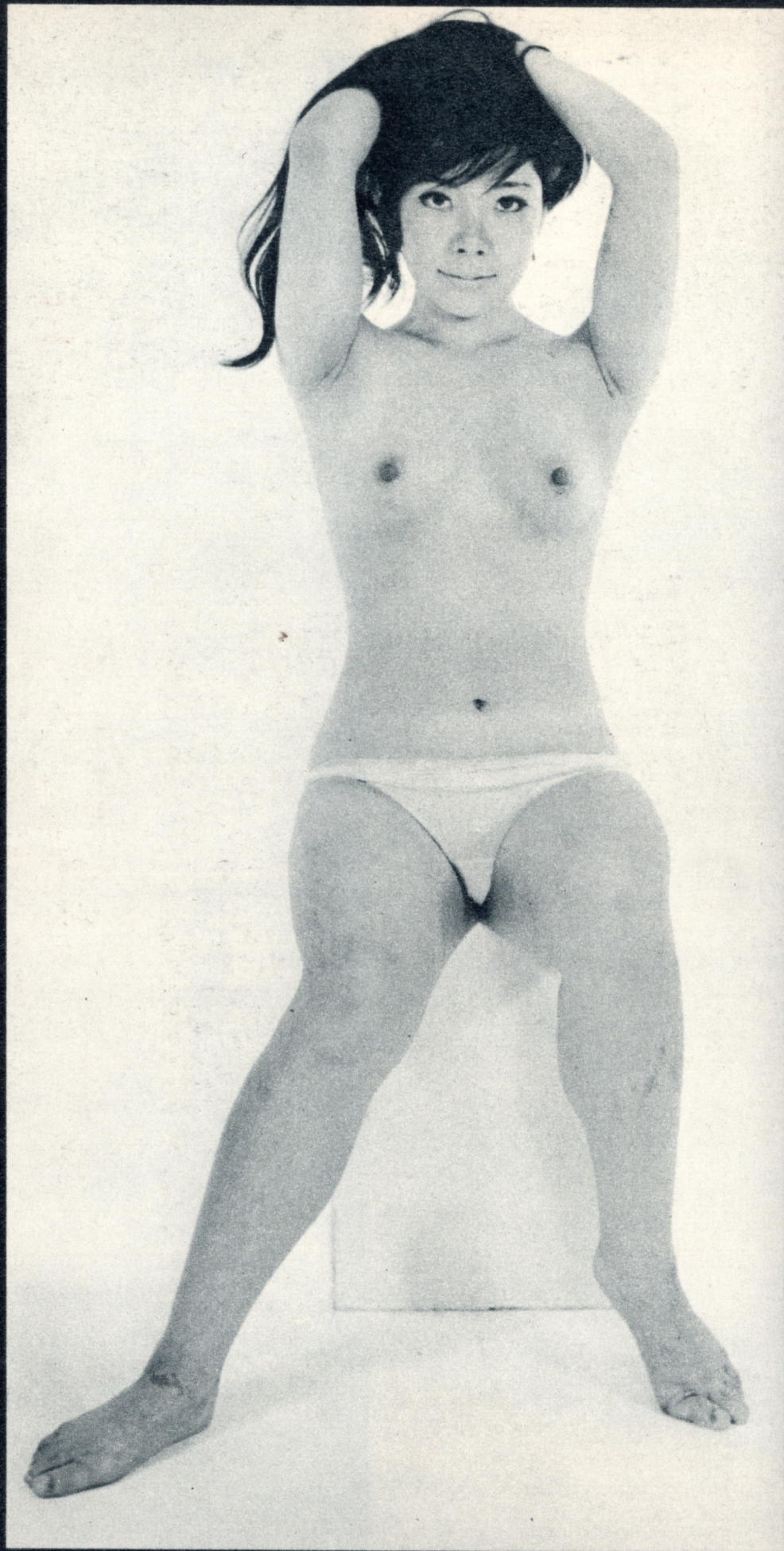
関東映配株式会社
代表取締役　星　光一郎
東京都台東区東上野二ー一〇ー八
電話（八三三）九八四七〜八

日本シネマ株式会社
代表取締役　鷲尾飛天丸
営業部長　千葉　実
関東支社長　杉内　真樹
東京都中央区銀座西一ー一　伊東新ビル六階
電話（五六七）四三六六〜八

東京興映株式会社
取締役社長　小森　白
東京都中央区銀座東四ー四　畜産会館内
電話（五四三）四三二一ー八
（五四一）五四九五ー八

新日本映画株式会社
代表　関　孝二

映画製作・配給・興行・
外国映画輸入配給
大蔵映画株式会社
代表取締役社長　大蔵　貢
本　社　東京都中央区銀座西五ー一
撮影所　東京都世田谷区桜三ノ二二四ノ一
関西支社　大阪市北区絹笠町五〇
堂島ビル
中部支社　名古屋市中区錦三ノ二四ノ二〇　坂種ビル
九州支社　福岡市中州四ノ四六ノ一二
花の関ビル
北海道支社　札幌市南五条西二丁目

向井プロダクション
代表　向井　寛

魅力探険*林美樹

MIKI HAYASHI

MIKI HAYASHI

魅力探険＊林美樹

若松孝二監督の「日本暴行暗黒史・暴虐魔」に出演し、御宿の冬の海で全裸で海水をあびてフルエながら犯される芝居をやった。「あたしは仕事をしているときが一番幸わせなの…」だから、なきごとをいわないのも当然。もとピンク劇団の「赤と黒」に所属し、40年に「狙われた肌」で映画にデビュー、身長160センチ、B80、W58、H88、東京生れの21才

水城リカにHな質問

電車の中で“オトコ”にさわっちゃった

質的にもやっとセクシー女優がピンク映画畑から芽ばえたといえるのが、いま注目されている水城リカ。五社でも堂々と通用する彼女のセックス意識はいかがなりや。セックスは避妊の手段を用いないのが一番いいわ…と彼女。ホントダネ。

♥…からだ全部が性感帯よ…

問い　「眠れる美女」であなたを脱がせた吉村公三郎監督とピンク映画監督との違いは？

水城　お仕事は同じだし特別に違うことなんてないわ。全体にキチンとしていてむだがない。

問い　スタッフの思いやりはどうだった？

水城　五社もピンクも差をつけないし、裸になってもすごく気を使ってくれるのよ。

問いところであなたの性感帯は？

水城　全部感じちゃうの。しかしその気になったらのハナシよ。

問い　キスの経験は何才で？

水城　十五才の時。同級生の初恋の人。

問い　その時の気持ちは？

水城　うれしくて泣きそうだった（とウットリした表情）

問い　処女を失ったのは？

水城　ご想像におまかせするわ。二十二歳で処女です！なんてまるっきりモテないみたいでおかしいものね。しかし、処女は失うものじゃぁないし、あげるものでもないでしょう。

問い　体位はどのくらい知っている？

水城　カードや本では五十位い知ってるわ。いざ戦場の時は三つぐらいじゃぁないかしら。

問い　エロ映画みたことある？

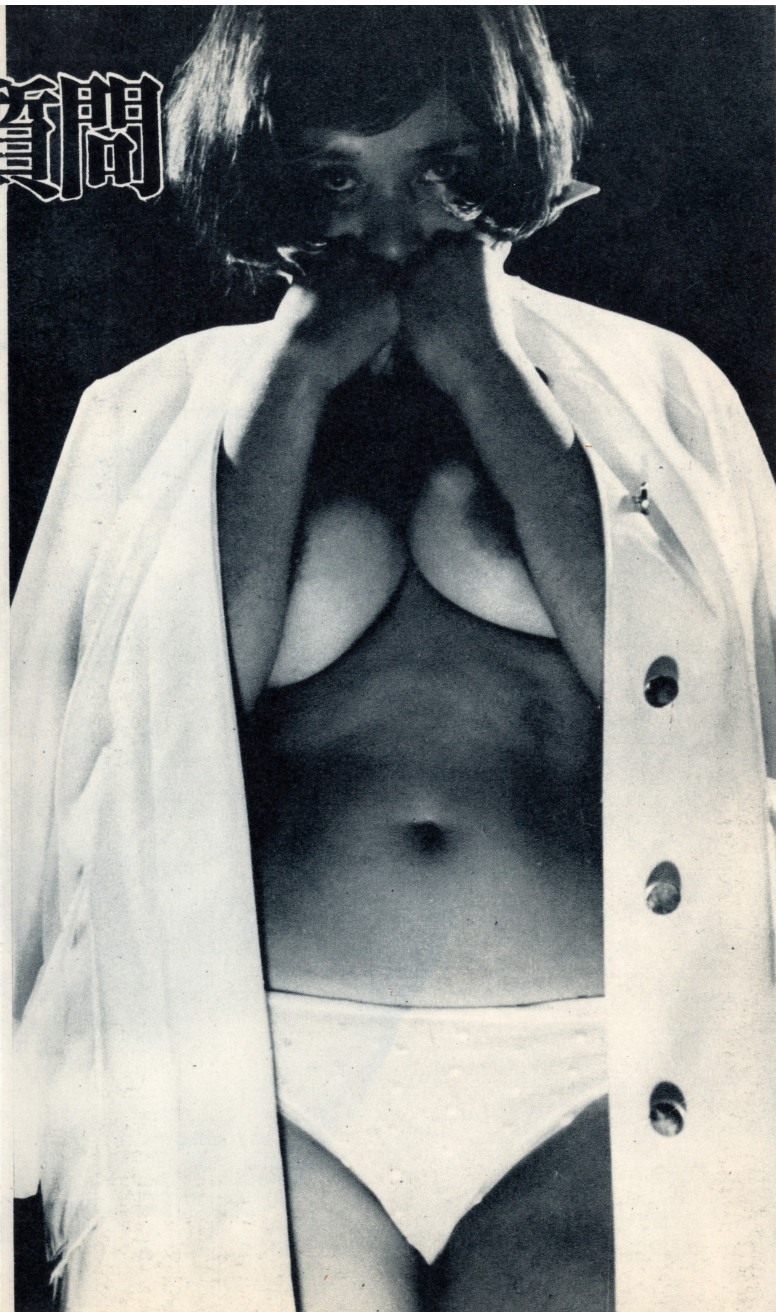
水城　ある、ある。きったないわねェ。演出法でもっときれいに撮れるんじゃぁないかしら。いいことよね。

少年のヌードはきれいねェ

問い　男のヌードについて。

水城　少年の裸はきれいで好きだけど、あとはきたなくてキライ。

問い　男性のセックスポイントは？

水城　全体のムードに弱いのよ。

問い　避妊方法は。
水城　器具とか荻野式、体温式は知っているけど、本当は何もしないのが一番いいわ。
問い　生理はいつからはじまったの？
水城　小学六年生の時。
問い　どんな気持ちだった？
水城　学校で知っていたし、私もやっと大人になったんだナーと感じたわ。
問い　生理のときは何型？
水城　アンネ型とタンポン型の両方だけど、仕事中はタンポン型。
問い　自分の体で一番好きなところは？
水城　別にいいとは思わないけど全体に好きよ。
問い　ペッテングする？
水城　しないわ。そんなのするくらいなら全部しちゃうわよ。
問い　男性自身にさわったことは？
水城　ふれたことはあるわ。電車の中とかね。邪魔でしようね。
問い　痴漢にあったことは？
水城　すごくある。電車の中や映画館。それからね道を歩いていて急所やられたことがあるの。〝スキ〟があったのかと思ったら口惜かったわ。
問い　プロポーズされたことは？
水城　十回くらい。全然その気にならない人ばかりでガッカリ。
問い　熱烈な恋愛したことある？
水城　まぁね。十歳くらい年上の人だったけど結婚はしたいと思わなかったな。

■ペッティングするくらいなら全部しちゃうわよ…■

♥…ジャクリーヌ夫人は騎上位がお好き

問い　あなたももう年頃だけど、結婚については？
水城　十代のころは憧れたけどいまは仕事が楽しくて、結婚より仕事を選んでるわ。強烈な男性が現われたらわかんない。仕事もやめたくないわ。
問い　じゃあ、セックス用語の連想遊び。まず、オルガスムス？
水城　クライマックス。
問い　コイタス。
水城　馬。
問い　騎乗位は？
水城　ジャクリーヌ夫人。
問い　レスビアン。
水城　加賀まりこ。
問い　ザーメン？
水城　アーメン。
問い　ペニス。
水城　注射。
問い　コンードーム。
水城　ベレェボー。成人映画ってエッチね。

■話題のお正月作品ロケ便り

新しい年、六八年は成人映画界にとって勝負の年になりそうである。ピンク映画界もある一定の路線が敷かれて、配給、プロダクション、監督の姿勢がやっと固まり、そこからそれぞれがどう脱皮するかにウェイトがかけられはじめたからだ。

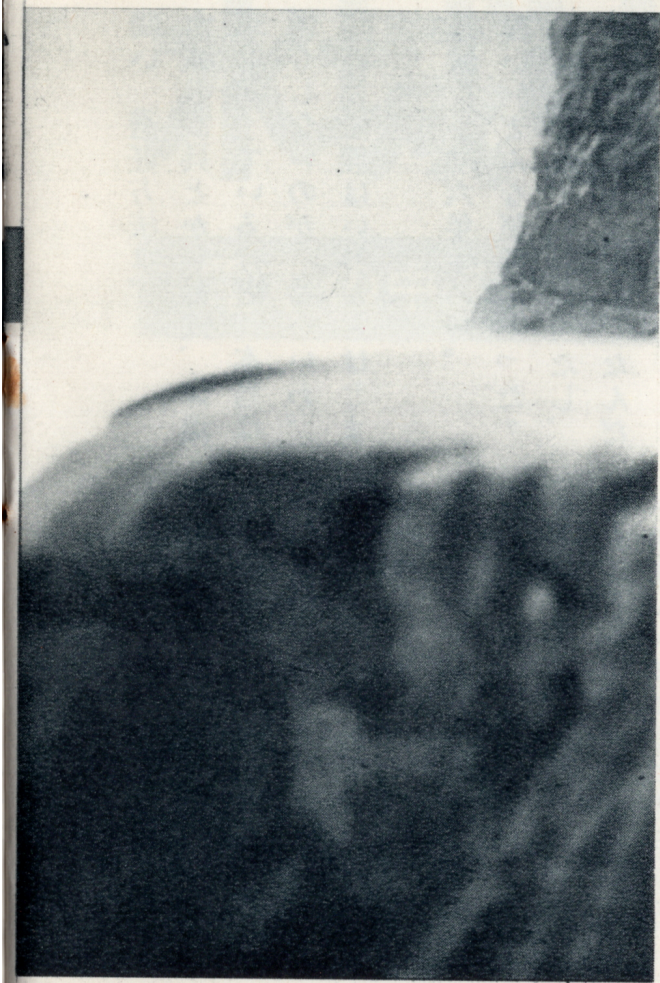
そこで、新鋭監督であり、意欲をみなぎらせる若松孝二、新藤孝衛、小川欽也の三監督の話題作の撮影ぶりをルポしてみた。

日本暴行暗黒史・暴虐魔

大胆なキャスティングでカツを！山下治監督が主役

若松プロ〈国映配給〉

若松孝二監督がこのところ新しい意欲を燃やしてきているのは大いにケッコウなことである。出演者も劇団状況劇場劇団発見の会のメンバーを引き入れて小劇場の若い魅力をスクリーンに移植しようとしている。全面移植ではなく、状況をよく踏んまえての主張であるべきだし、ピンク映画の古い概念をふり切ろうとした姿勢は着々実を結びはじめている。

こんどの若松作品は戦後の性犯罪史の中でもっとも大きなショックを与えた婦女暴行魔・小平義雄をモデルにした映画。この小平役を丸木戸定男(33)として、その主役を監督の山下治がやっている。

海岸で山下に犯される林美樹

山下治といえばこれまで「新・情事の履歴書」など、五・六本の映画を演出している。若松監督が「山下はいい素材だし、作品の主役のイメージにピッタリだ」と山下を口説いて主役に起用したもの。

ピンク映画の監督が完全主役を演じるのは珍らしいケースで、これが最初だろう。起用された山下にしても二つ返事でOKしたが、そこは商売柄すぐさま頭を丸坊主にして、無精ヒゲを生やし、粗末な衣服をまとって、連日女優を相手に〝犯す〟演技をやってのけた。

なにしろ小平はBG、女学生、主婦など十人近い女性をつぎつぎと強姦、絞殺したという稀代の暴行魔、映画ではこの典型的な人物や事件はすべてフイクションにしており、若松監督は作品テーマを「犯罪者の心理、被害者の心理などの織なす情念をつかみとりたい、つまり犯罪は加害者と被害者のいかなる関係で行なわれるのか、その人間関係は存在するものだろうか、その点を描きたい」といっている。

このほど千葉の御宿の海辺で撮影したのが、山下と林美樹とのからむ暴行シーン。彼女は一糸まとわずみぐるみ脱がされ、全裸で砂まみれになって、山下と組み合ってのショッキングな演技を展開したが、彼女は全身に冷たい海水を浴びて唇は紫色。そこはピンク映画で鍛えられただけに苦情一ついわず、ハッスルしたが、わけても山下の演技のうまいのに感心したのが若松監督。あまり俳優の演技をほめたことのない監督だが、「他の俳優など問題にならないね。うまいもんですよ。監督より役者の方がいいんじゃないか

な」とゾッコン。
この作品完成が楽しみだが、劇団発見の会の劇団員六人がBG、女学生、主婦役で出演しているのも興味深い。

性本能と結婚

大蔵映画配給

熱いシーンの連続で寒いセットも熱気をおびる

正月作品ともなると〝ピンク映画界〟も大張り切りだ。多少、予算オーバーでも、ヤッタレ！と、仕事にも熱がはいる。普段はマンションなどを借りての撮影だが、五社並にちゃんとセットを組んでいる。

鶴岡八郎扮する中年のプレイ紳士が、谷ナオミの女子大生をホテルに連れ込み、口説くシーンが始まる。

「オジサマ、お止めになって！」「なに？初めからその気で誘ったんだろう！」「今夜は嫌、この次まで待って」「フフフ、今夜はボクが、君の身体を一人前の女に卒業させてやるよ！」「アー……」

てなところで小川欽也監督の声が掛る。〝フーッ〟とあちこちから吐息が洩れる。普段は寒いセットの中もこう熱いシーンの連続ではカッカしてくる。

つぎのシーンを撮るのにカメラやライトを移動するとセットがバラされて組み替えられる。その作業を見ていると、実に手際がいい。助監督、照明、大道具、小道具、撮影の助手を含めても十人にも満たないのに、次のセットを組み立てるまでにそれほど時間がかからない。これにはわけがあった。

それぞれの分担はあるのだが、セットを組みはじめると全員総がかりだ。それにしても実に早い。小川監督はその理由を説明してくれた。

「セット用の道具を工夫したんです。何回も使えることと、ちょっと外すと、こう。挟むと、こう。ここをこうすると、ホラ！全然感じが違うでしょう？。ちょっと考えただけで経費の節約にもなりますしね」

さすがは大蔵映画の監督だと感心させられた。

谷ナオミの演技指導する小川欽也監督

日本㊙風俗史・初もの

セックスを通して農村の因習の悲劇にメスを入れる

青年芸術映画協会〈関東ムービー配給〉

セックスと民衆との信仰は根強く、いまもって全国各地に現存している。新藤孝衛監督が、久々に彼の本命である農村のセックスに取り組んだのがこの「初もの」。性と宗教が密着している山間の寒村を舞台に、迷信と因習に縛られた生活と、その戒律から脱け出そうとする若い夫婦の姿を描き、長い間伝承された奇妙な性風俗を描いている。

物語は「男女陰陽の道を以て即身成仏の秘術となす」これはわが国最大の密教といわれた立川流真言宗の宗義。八百年前、立川で起こった宗教で、その後邪教とされた。しかし信者たちは弾圧されながら山中に逃れて秘教を守り続け、子孫に伝えてきた。この立川流を信仰する寒村の話だ。

いろり端でのベット・シーン

初夜に加代（大月麗子）は村の掟で巫女の前で裸に横たえ、男根像を受け、裸のまま、夫、平作（鶴岡八郎）の待っている山小屋で抱かれる。男根像と女陰像に自分のモノを押しあてて早く妊娠するように彼女が祈ったりする。さらには父親が二人の交合の場に付添って見守る掟もある。夫が出稼ぎの留守に即身成仏の儀式があり、誰とでも自由に関係を結び法悦の歓喜にひたるのだが、加代は義父の雄作（起田志郎）にのしかかられる。夫と再会したものの加代は夫と一諸になれないと信じて自殺を図るが助けられ、やがて迷信と掟に縛られることのない東京に旅立つた…。新藤監督はさきに「雪の涯て」という佳作を生み出しているが、これも農村の因習の悲劇にメスを入れた意欲作であった。

こんども〝性の迷信〟を追求している。ロケ地は山梨県道志という平家の落武者部落で行ったが、肌寒い日に大月はハダカで山合いのすすきの原を駆けさせられ、桶にまたがって冷たい水で下半身をジャブジャブ洗わせられたりして、〝即身成仏の秘術〟を身をもってやらされた。

新藤監督は性風俗をリアルに描こうと一段と慎重な構えで、この一作を美しい風景をにカメラにおさめた。

▲「ダブル・ドッキング」の辰巳典子　▶「めす・オスの本能」の松井康子

ダブル・ドッキング
＝関東映配配給

■蒸発した姉の謎を解きあかす美貌の乙女!!

バーにつとめていた町子は二ヵ月前に突然蒸発してしまった。妹の和枝（辰巳典子）は姉の行方を探すためバーのママ（山吹ゆかり）に頼みホステスとなって姉の行方を探し始める。バーテンの青木（山本昌平）と組んでアリバイ調査から始めるが、親切な青木に和枝は好意をもちいつしか体を許しあう仲になった。推理マニアのママの感は鋭く下田方面に消えた！という情報に和枝と青木は下田へと急いだ。姉が泊った旅館をつきとめた和枝の前に狂気の殺人者の手が伸びるのだった。監督藤田潤八・岸信太郎

めす・オスの本能
＝大蔵映画配給

■恥をかかせないで！　欲望にあえぐ女の性!!

ヤクザと賭け麻雀をやった啓介（里見孝二）は金を全部ヌキ取られた。暗がりで啓介はモグリ売春のマリ（谷ナオミ）に呼びとめられホテルにゆく。一文無しの啓介はマリをだまして一万円をせしめる。数日後、啓介は〝財産ある未亡人と交際望む〟の広告を出した。加代（松井康子）は年寄りの旦那の二号だったが飢えた体を啓介によって満されていた。今日は月に一回か二回訪れる旦那が来る日だ。小銭

「穴」のレスビアンシーン

「夜の百態」の辰巳典子

をもらった啓介は飲み屋で酔いつぶれてしまう。加代は旦那と情事の最中一台のタクシーが門前に停った。他で泊るよう加代からいわれていた啓介だった。監督＝小川欽也

夜の百態
＝関東ムービー配給

■許してはダメ… でも私は燃えていく!!

大学の助教授である木内(里見孝二)は結婚して三年目だ。論文に取り組んでいる木内には妻範子(辰巳典子)との夜の営みもわずらわしい。そんなある日範子は町で山辺(野上正義)と会い彼から愛の告白を聞き戸惑うのだった。酒の酔いも手伝ってホテルにゆき彼の愛撫の中に溺れていった。それは夫からは知ることのできない快感だった。

一方、木内は研究のため牧場にゆき牧場主の娘絹子(白川和子)のもぎたての果物のような魅力にひかれ関係してしまう。結婚三年目の夫婦に訪れた誘惑も二人にとって刺激剤でしかなかった。

監督＝高木丈夫

穴
＝アジアフィルムズ配給

■男なんて大嫌い！ レスビアンの異常な愛と性!!

バー〝穴〟はレスビアンの女性が集るには恰好の店だ。バーテン？の美和は結婚の経験があったがセックスの喜びを感じない女だった。客のタレントの美和を愛していた。女医の信代と社長令嬢の亜紀子スクリプターの久美子と踊り子の利恵と〝穴〟の常連だった。心の奥底では人並みの

「成人男女・虎の巻」の小柴とも子

「不能者」の清水世津

女になってマトモな結婚生活を望みながらずるずると歪んだ関係におちてゆく彼女達。彼女達をレスビアンに走らせるのはなにか。美矢かほる、清水世津、一星ケミ、相原香織、松井康子、左京未知子らが共演。監督＝沢　賢介

不能者

＝国映配給

■快楽を喪失した男女の営みは絶望だった!!

進（島たけし）は短小のため満足な性行為が出来ない。女を求めれば求める程行為が出来ず最後には女の狂ったような哄笑しかない。進は弱小なモノを切断しようとするが幼馴染みのマリ子（仲小路慧理）にとめられる。マリ子は愛している進に身を投げだしたが結果は同じだ。進は母親（松井康子）に「生んでくれなければよかった」と絶叫する。

進とマリ子の新しい生活が始まった。表面は幸福だが進は夜のくるのが恐しい。進の働いているバーの客、麗子（清水世津）とホテルに行くが「こんな男ってあるの？」またも怒りと冷笑である。絶望と怒りと悲しみだけの進は狂ったように街に出ていった。

監督＝小林　悟

成人男女・虎ノ巻

＝関東ムービー配給

■レスビアンの陶酔！　ショッキングな愛欲の素顔とは!!

美容院に住み込んでいる春美（小柴とも子）は達也（安田敏之）との結婚を間近かに胸を弾ませていた。ある夜、マダムの旦那（津崎公平）に暴力で犯された。激しいショ

「密通刑罰史」の美矢かほる

ックで店に出る元気もない春美を同僚の友子（香田頼子）はアパートに連れて帰り妖しく愛撫するのだった。友子はゆがんだ愛欲に喜びを感じるレスビアンだった。春美は彼と結婚出来ない体になったと思い悩む。友子は春美を乱交パーティに連れてゆき悪夢のような時間をすごし、春美に処女膜の手術をさせる。

〝これで私は愛する彼と結婚出来る〟とようやく心のやすらぎを覚えるが――。

製作＝東芸プロダクション。

監督＝福田晴一

密通刑罰史

＝東京興映配給

■現代・明治・江戸時代を通して性の重圧に泣く女の悲劇!!

―人妻の奈加子（林美樹）は年下の青年山口（野上正義）と不純な関係にあった。ある日、見知らぬ男に現場をみたと強迫される。実は男は山口と共謀して彼女から金を取る計画だった。彼女と逢った男は金より彼女の体を強引に犯してしまう。

―十八才になるおさと（辰巳典子）は軍人の友田（里見孝二）の家に奉公する。友田の妻（火鳥こずえ）は病身だった。おさとは好色な友田に強引に犯される。みごもったおさとは一方的に不義者の烙印をおされてしまう。

―町医者の良庵（冬木京三）の妻おちか（谷ナオミ）は与力の平四郎（武藤周作）と密通していた。良庵はおちかにリンチを加えるが平四郎は邪魔な二人を殺してしまう。平四郎の妻（美矢かほる）は植木屋に犯され自害する。監督＝小森白、山本晋也、渡辺護

美しいファイルができました「成人映画」を創刊号からそろえてみませんか!?

〈ただ今・発売中です〉

★お待せしました。本誌「成人映画」の保存用ファイルができました。22冊までつづりこめる美しいものです。横12センチ、タテ18センチ2、幅5センチ5、背中に「成人映画」の金文字入り緑色布張り製。価格一冊二百円送料（五十円）

★バックナンバーは創刊号より揃っていますが在庫に限りがありお早めに申し込み下さい。一部百円送料一部につき三十五円

明けまして
おめでとうございます
ことしもよろしくご支援下さいませ
昭和四十三年　元旦
編集部一同

■編集後記■

■特集・勃起こそピンク映画の生命だ！の座談会をやってみていまの学生たちの考え方、求め方がハッキリしている点で、大変参考になり、考えさせられるものがあった。勃起はなにもセックスとは限らない。人生に、仕事に、アソビに勃起し、ふくれあがって立つべきである。

インポである悲劇、いまの映画界の関係者をこぞって勃起させるのが新しい68年のユメである。若者も中年も、こぞってボッキせよ！だ。

■「小説現代」で野坂昭如氏がわざわざ金沢にまで取材に行ったのが「淫紋」のロケ。やはりおもしろいルポものだった。つづいて小中陽太郎氏が文春の漫画読本（一月号）〝曲り角にきたピンク映画〟のルポ記事を書いている。

■五社配給の成人映画は武智作品の「戦後残酷物語」がピンク映画顔負けの残酷とエロの連続、大島渚監督の「絞死刑」も話題を呼ぶこと必定だし、新藤兼人監督の「藪の中の黒猫」吉田喜重監督の「樹氷のよろめき」、吉村公三郎監督の「眠れる美女」と一段とおさかん。ガンバレ。

ODチェーン	映画ガイド	
12/25～1/2	変態魔（日本シネマ）	愛欲のもつれ（葵映画）
1/3～1/14	性本能と結婚（大蔵映画）	軀体（大蔵映画）
1/15～1/22	日本㊙風俗史初もの（関東ムービー）	毒婦（関東映配）
1/23～1/30	四畳半裏ばなし（六邦映画）	成人男女・虎の巻（関東ムービー）
1/31～2/9	悪女乱行（大蔵映画）	いろ牝（大蔵映画）
2/10～2/16	好色番外地（日本シネマ）	夜の百態（関東ムービー）

成人映画

■昭和42年12月15日発行　通巻第24号　毎月1回発行　編集兼発行人／川島のぶ子　発行所／東京都中央区銀座西8―10高速道路ビル地下101号室　現代工房電話／東京（571）6400　■定価百円

包茎・短小が自宅で

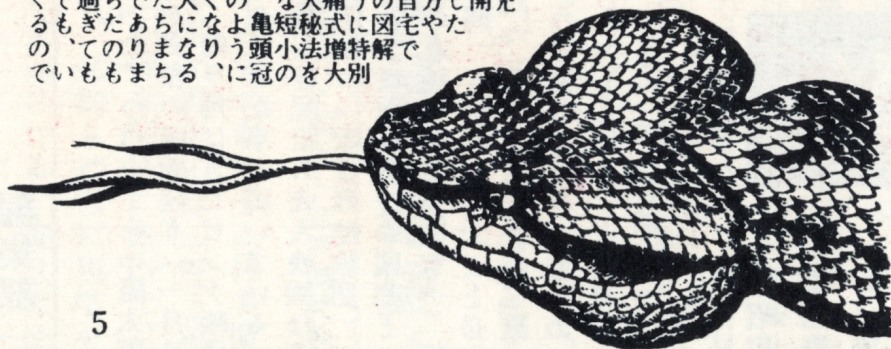
●どんな短小もモリモリ増大する

●自宅で包茎も短小もピタッとなおりモリモリ増大する科学的自宅整形医学がいよいよ公開されました！

●包茎も早漏もピタッとなおる!!

MITARBEIT VON
DR. MED T. AKIYOSHI
UND
S. HIRANO

●中老年期の萎縮症も!!

いよいよ公開された『男性機能増大秘法』は、細を太に、短を長に、しかも亀頭冠の肉質を拡大する方法を無痛医学と細胞医学の研究成果によって、少しも痛まず、自宅でこっそりとスグできる秘法中の秘法であります。これは世界で最も進んでいる西ドイツの人体医学に立脚して、医学博士秋吉隆夫、平野昭平先生が日本で初めて公開されたもので整形をしたくも遠くて行けない方や手術がキライな方が自宅でできるようたくさんの図解と絵入で手にとるように特別くわしく指導した無痛式増大秘法であります。増大秘法をスグ実行すれば、どんな短小の方もモリモリ長大に、亀頭冠もハブ（毒蛇）の頭のように大きく固くたくましくなり、ボッキ力が驚異的強大になるので萎縮症も早漏もたちまちピタッと全快するのであります。そしてわれながらたのもしいかぎりが五十を過ぎても六十七十の坂をこえても、いよいよ燃えさかってくるのであります。

●標準サイズは何センチ?

短小というのは標準サイズ以下のもので、その標準サイズは各医学者のデータを平均してみますと男性器の長さ十二・七センチ周径（まわり）十一・五センチとなっています。ところが、細胞医学の開発が遅れていたため、いままでの人々は男性器のサイズというものは生まれつきのもので、どうにも仕様がないものとあきらめざるを得なかったところ、西ドイツの人体医学に立脚して研究公開され、手術も薬も使わず自宅で細を太にし、短を長にできる最新の増大秘法が医学博士秋吉隆夫、平野昭平両先生の多年苦心研究の結果いよいよ完成されたのです。この増大秘法は異物注入などの方法ではなく、そのモノ自体の細胞組織の肉質を急速にふやして増大する方法ですから、永久不変に増大を誇り、一生がい精気ハツラツとしてそのたくましさで女性を歓喜させ征服できる無痛式絶対安全の増大秘法です。この増大秘法は六十才でも壮者をしのぐ精気ハツラツになったという感謝状に力を得て両先生が鋭意研究完成されたもので、暗い沈み切った懊悩のフチをさまよわざるを得ない六十七十の人にも再び回春歓喜の人生がとりもどせるのです。

●包茎の恐ろしさ……

まず包茎は亀頭部分が包皮によって保護されているので表面が敏感となり、どうしても早漏になります。この早漏の悩みは何ともたえがたいものなのです。わずか七、八分でダメになってしまうのです。ですから女性には必ずケイベツされ、相手をイライラさせて性的ノイローゼになるのです。ですから結婚してもうまくいくはずがなく、一生がいにわたってカタワモノあつかいされ女性にきらわれて過ごさねばなりません。

この恐るべき包茎の苦悩から一日も早く脱出する方法ーつまり自宅でスグできる仮性包茎の完全なるなおし方を秋吉博士の秘法は教えているのです。病院へ行くのが恥ずかしい人や手術のきらいな人は、一日も早くこの秘法を行なえば自宅で人に知られずスグなおせます。

最も信頼ある医学博士が多年苦心研究の成果を公開指導されたものですから、絶対に安心して指導通りに実行さえすれば、急にあなたの人生がパッと明るくひらけて、心がハレバレするのです。あなたの包茎も早漏もピタッと完全になおりどんな短小もモリモリ増大し、女性にも誰にもバカにされないリッパな一人前のたくましい男性になれるのです。

●どうか、短小でお悩みの方、包茎や早漏、夢精、遺精、中老年期萎縮症、快美感減退や回数減少症、病質性自慰症等でお困りの方はクヨクヨ考えていないで、一日も早く『男性機能増大秘法』を実行してください！そして、男としての標準以上の太さ・長さ・強さになってください!!

●専門に研究された医学博士の先生が、誰にもスグ実行できるようくわしい図解と絵入りで親切ていねいに指導されているのです！

●ただ今、特別公開記念のため切手七十円をフートーに入れて『増大秘法の公開案内送れ』と申しこめば、中が何かダレにもわからぬようスグお送りします!!

●あなたも早く、強く、たくましく、女性を圧倒する男のミリョクをそなえてください！そして、男の一生がいの幸福をつかんでください！

申しこみさき ◎東京都玉川局区内玉川局一号
日本細胞医学研究室指導部(七)係

凄惨!!私刑シーンが観客の眼を
奪う…成人映画初の立体作品!!

日本映画界初の新型式立体映画

企画・製作／千葉　実
脚本／五代斗志夫
撮影／大山　次郎
照明／河原　淳

監督・関　孝二

<出演者>
武藤周作
清水世津
津崎公平
秋津啓介
渚　マリ

NCF

日本シネマ株式会社　提供
新日本映画研究社　制作

犯罪史上に一大汚点を残す暴行魔をモデルに!!

続日本暴行暗黒史

暴虐魔

若松孝二監督作品

正月堂々公開!

林　美樹
山下　治
坂本和江
大川美紀子

製作／矢元照雄

国映株式会社

国映

月刊「成人映画」通巻二十四号　昭和42年12月15日発行　編集兼発行人　川島のぶ子　発行所／東京都中央区銀座西八—一〇高速道路ビル一〇一号室　電話（五七二）六四〇〇　現代工房　定価百円